

別紙3（第7条関係）

会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和5年度第1回宮古市市民自治推進委員会を、次のとおり開催しました。

令和5年6月22日

宮古市市民自治推進委員会

- 1 開催日時
令和5年5月18日（木）13時30分～14時50分
- 2 開催場所
宮古市役所本庁舎 2階2-1会議室
- 3 会議の概要
（1）参画の実施状況について
（2）協働の実施状況について
（3）令和5年度市民意識調査の調査項目について
- 4 問い合わせ先
宮古市市民自治推進委員会事務局 宮古市 企画部 企画課
電話 0193-68-9064

令和5年度第1回宮古市市民自治推進委員会【会議録】

- 1 日 時 令和5年5月18日(木) 13時30分～14時50分
- 2 場 所 宮古市役所 本庁舎2階 2-1会議室
- 3 委 員 (1)出席者：8名(委員15名中半数以上出席につき、会議成立)
① 昇高茂樹(委員長) ② 香木みき子 ③ 澤田亮 ④ 山口寿恵
⑤ 志賀政信 ⑥ 小林智恵子 ⑦ 門坂知実 ⑧ 小野寺美賀子
- 4 事務局 出席者：6名
(1) 企画部
① 企画部長 多田康 ② 企画課長 箱石剛
③ 同課企画調整係長 中村尚道 ④ 同係 主任 田中与土
(2) 市民生活部
① 市民生活部 生活課 男女参画・協働推進係長 小向和美
② 同係 主査 名取綾子
- 5 傍聴者 0名
- 6 議事等 13時30分、企画課長が会議の成立要件に基づき委員会の開会を宣言。企画部長、委員長の挨拶後、委員長が議長となり、会議を進行。
(1) 参画の実施状況について
(2) 協働の実施状況について
(3) 令和5年度市民意識調査の調査項目について
- 7 挨拶 (1) 企画部長
(2) 委員長
- 8 議 事 (概要)
(1) 参画の実施状況について(事務局：企画課 企画調整係)
(2) 協働の実施状況について(事務局：生活課 男女参画・協働推進係)
(1) 参画の実施状況について【資料1】、(2) 協働の実施状況について【資料2】、資料に基づいて事務局から説明。次のとおり意見・質疑を受け、承認された。

発言者	内容及び発言要旨
Q：委員長	今回の議事である参画と協働と委員の関わりについてご説明いただきたい。
A：事務局	宮古市が実施している参画と協働の事業について委員の皆さまにご承知いただき、今後の委員会で個別事業について評価いただくため、市全体の事業について事前にお示しさせていただいた。

(3) 令和5年度市民意識調査の調査項目について(企画課 企画調整係)

令和6年度に策定する宮古市総合計画の後期基本計画策定の基礎資料とするため、【資料3】に基づき調査方法や項目について事務局から説明。次のとおり意見・質疑を受け、承認された。

発言者	内容及び発言要旨
Q：委員長 A：事務局	<p>■ 資料3-2問5「宮古市が暮らしやすくなるために、1番必要なものは何ですか。(○印は1つ)」とあるが1つだともったいない。3つや複数回答としてほしい。</p> <p>■ デジタル技術について、今後、行政サービス等も、パソコンよりスマートフォンでできる世の中になってくると思うので、問16-3「利用するために必要な支援を教えてください(○印はいくつでも)」の中にパソコン教室とあるが、スマートフォン教室に変更した方が良いと感じる。また、問17「あなたは、キャッシュレス決済を利用されていますか。(○印は1つ)」とあるが、こちらもスマートフォンをメインとした設問にした方が良いと感じる。</p> <p>承知しました。</p>
Q：委員 A：事務局	<p>資料3-1の公開調査は、どのような方法で行うものか。</p> <p>市公式ホームページなどのURLからの回答。広報誌などにも掲載し、郵送調査対象者以外の方々にご回答いただけるよう調査を行います。</p>
Q：委員 A：事務局	<p>資料3-2問7「あなたは、本来の仕事、学業とは別に次のような活動に関心がありますか。また、誘われれば参加してもよいと思われる活動はありますか。あてはまるものに○をつけてください。」とありますが、関心がない、現在活動していない、参加したくない場合も想定した方が良い。</p> <p>皆さまが回答に困らないよう対応いたします。</p>

発言者	内容及び発言要旨
<p>Q：委員</p> <p>A：事務局</p> <p>A：委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 資料3-3「4 回収結果」の無回答は、なにも書かずに送られてきたものか。 ■ 資料3-3「5 調査結果」(1)身近な生活環境への評価(満足度と必要度)の点数の評価方法について、次回以降で構わないので点数の計算方式を記載してほしい。 ■ 資料3-3「5 調査結果」(3)市政の関心と行政サービスで、元々の回収率が35.8%であることから、約65%の回答がないので、その方々についても関心がないという認識で評価した方が良いと感じる。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 無回答については、過去の資料なので、正確なことは言えませんが、何も書いていない方もいれば、わからない等で提出いただいた一種の無効回答のようなものも含まれていると考えています。 ■ アンケートの回答率については、統計上3割程度が目安とされていることから、ある程度の民意が反映されていると考えています。逆に宮古の方は3割も回答しており、都市部に行くともっと割合が下がると考えていただければ。なお、高校生に行ったアンケート等についてはWebで行っており、90%以上となることもあるので、若い層にも回答いただくために今回から郵送の他にWebアンケートを併用していきたいと考えています。 <p>回答項目が多いので、私もよく3割の方が回答してくれたと感じています。</p>
<p>Q：委員</p> <p>A：事務局</p>	<p>資料3-2問19「これからのまちづくりや市の施策について、以下の点でA・Bの異なった意見があるとして、あなたはどちらに近いお考えをお持ちですか。あてはまるところに○をつけてください。(○印はそれぞれ1つずつ)」のなかで、「農林水産業」と「商業観光業」を対比しているが、両者は対比するものではないように感じる。</p> <p>対比の仕方について改めます。</p>

発言者	内容及び発言要旨
<p>Q：事務局</p> <p>A：委員</p> <p>A：事務局</p>	<p>「子育て」と「高齢者福祉」との対比については、どのように感じますか。</p> <p>比較の仕方について失礼とまでは言わないが、違和感があります。</p> <p>対比の仕方について検討いたします。</p>
<p>Q：委員</p> <p>A：事務局</p> <p>Q：委員</p> <p>A：事務局</p>	<p>宮古市総合計画の後期基本計画のビジョンはどのようなになっているか。</p> <p>都市の将来像として、『「森・川・海」とひとが調和し強制する安らぎのまち』を掲げ、その下には3つの基本方針、7つの分野別の基本施策があり総合計画を策定しています。期間は令和2年～令和11年の10年間。前期は、令和6年度までで、後期は前期の実績を踏まえ後期の基本計画に繋げていきます。今回のアンケート調査は、令和6年度に後期計画を策定するために行うもので、令和7年度以降の5年間に繋げていく大事な調査となります。</p> <p>総合計画の達成のために、このアンケート調査の項目が示されているという認識でよろしいでしょうか。</p> <p>はい。</p>
<p>Q：委員長</p> <p>A：事務局</p>	<p>WEBアンケートに関して、項目数が多いので最後までたどり着けるか。途中保存機能がないと、諦めてしまう方々もいるのではないか。回答を分割する方法など、どのようなやり方が良いものかご意見を伺いたい。</p> <p>人によっては、紙でやりたいという方もいるが、一定数WEBで回答したい方もいます。世代によっては紙よりWEBの方がやりやすい方もいますので、WEBでの対応を進めますが、途中保存機能や分割回答については、考えが及びませんでした。</p>

発言者	内容及び発言要旨
<p>Q：委員</p> <p>A：事務局</p>	<p>■ 市役所内にQRコード付きのパネルを設置して、職員の方が案内すれば、市民意識調査に係る市民の意識も変わるのではないかと。また、携帯で回答いただいた方は、100人に一人商店街で使えるクーポン券の配布等、デジタル化に対する新しい取り組みもおもしろいと個人的には思う。</p> <p>■ 記述式があるのは嬉しい。まとめるのは難しいかと思うが、批判的なコメントも含め、声を聴くことは大事。市政に対し無関心な方から声は上がらないと思うので、市役所内にも紙のアンケートを設置するなどしても良いのではないかと。</p> <p>参考にさせていただきます。</p>
<p>Q：委員</p> <p>A：事務局</p>	<p>無作為にアンケートを行うことになっているが、年齢や男女比、人口比率などを事前に分けているのか。また、出た結果も同様に分析を行った方が良いと感じる。</p> <p>どの年代が、どのように感じているか分析をする項目があるので、全体的な分析も進めていきます。</p>

(4) 各委員からの振り返りなどについて

議事終了後に、本日の振り返り及び意見などについて、委員長から各委員へ伺う。以下、発言内容。

発言者	内容及び発言要旨
委員	総合計画について強い関心もなかったが、これからは勉強しながら意見を出していきたい。
委員	沿岸の人口減少は他市町村に比べて多いように感じるのととても不安。人口を増やす取り組みのアンケートを有効に活用いただきたい。
委員	公開調査があった方が若い人はやりやすい。QRコードやホームページからアクセスできるは良い。

発言者	内容及び発言要旨
委員	<p>声を大にして人前で言える方だけでなく、人前で言えない人の意見を吸い上げる仕組み、環境づくりが大切なので、手法を考えて欲しい。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ■ アンケートはWEBでやれば広がっていくが、私の世代は一緒に見てやってくれる人がいなければできない年代。そこを手伝ってくれる人がいて、何回かやれば自信が付くというのが現状。 ■ 人口減少はあるが、今いる人が中心となり活気のあるまちとなれるような道筋を市には立ててほしい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ■ 委員が言っていた、QRコードをパネルに表示する取り組みは良いと思う。また、ポスターを作成し、そこにQRコードを記載して各所に掲示すれば、アンケートの回答数も伸びると思う。 ■ 私は、宮古市公式Twitterをフォローしているので、SNSからの案内もあれば自分も回答するので、ぜひ配信してほしい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ■ 提案事業で毎年審議を行っているが、委員からの指摘事項を受けて、継続事業団体から来年度はこうしたいという意見が出て、団体側でブラッシュアップしきれていないのが現状。事業実施団体側のモチベーションとして「have to しなきゃいけない」ではなく、「want to こうしていきたい」と考えることができるようにこの委員会を活用してもらいたい。そうなることで協働参画は進むと思う。 ■ 新規事業をやってみたいけど、どうしようもない方もいると思うので、その吸い上げをすることで事業展開が可能となり、課題解決に繋がるのではないかと思う。人は資産と考えるので、委員会を活用して繋げてほしい。事業計画書も簡単なフォーマットにするなど、お互いが負担にならない仕組みやベースがあると良い。

発言者	内容及び発言要旨
Q：委員長	WEBアンケートは宮古市外の方もできるものか。外からの意見も貴重な意見なので活用できれば。
A：事務局	市外の方の意見も受け付けます。市民だけでなく、関係人口の方の関わり方も重要になってくるので、その方々のご意見も反映していければと考えております。
Q：委員長	市民意識調査の調査項目P14の回答者情報の設問の工夫が必要になってくるかと思えます。
A：事務局	郵便番号を入れれば所在地の属性を管理することができるので、市外、市内を区分けすることが可能です。
Q：委員長	インターネット調査は今後たくさん出てくると思うので、ぜひいろいろな意見を取り入れていただきたい。

9 その他

(1) 市からの振り返り（企画部長）

- 宮古市では、参画と協働を標榜しており、各種計画を策定する際、市が勝手に計画できない仕組みとなっています。今回のように審議会を開き計画の内容を審議していただくことや、アンケート、市民説明会、ワークショップを行い、市民の皆さまの参画を得て、ご意見をまとめていきたいと考えております。
- 他自治体では、このような委員も無作為に選定しているところもあります。声の大きい人の意見に左右されず、全体の流れをみながら、ご意見を拾っていききたいと考えております。
- 市の公式SNSには、Twitterの他に、直近では公式LINEができました。市からの情報発信、一部の行政手続き、ゴミの問い合わせなどから始めています。ぜひ、登録と周知にご協力をお願いします。今後は、このような機能からでもご意見をとれるようにできればとも考えております。本日は、いろいろな気付きをいただきありがとうございました。

(2) 今後のスケジュールについて (企画課 企画調整係)

■ 第2回

- ① 日 時 令和5年6月22日(木) 13時30分～
- ② 会 場 宮古市市民交流センター 2階多目的ホール
- ② 内 容 令和4年度実施提案事業の評価について

■ 第3回

- ① 予 定 令和5年10～11月頃の開催予定
- ② 内 容 令和6年度実施提案事業の審査について

10 閉会